東京東村山ロータリークラブ





国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために





Vol.44 第2220回例会

2012.6.28

今年度会長テーマ

和の心 自然に学びて未来を創ろう

■司会: 相羽例会運営副委員長



福島親睦旅行での猪苗代RCの例会模様がHPに掲載されています。楽しい雰囲気ですのでご覧ください。戸澤会員が息子さんに社長を引き継ぎ、会長になられました。これからは地域農業発展とロータリークラブに力を注いでくれる事でしょう。薬物乱用防止東村山市推進協議会にこの後出席してきます。明日は地区納め会に幹事と出席してきます。

■点鐘:小町会長

■合唱:ロータリーソング 「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー: 野澤会員



■会長報告

小町会長



45周年の節目の年に、皆様のご協力とご支援で、最終例会を迎える事が出来ました。あらためて感謝申し上げます。高橋会員が久しぶりにお見えになり涙が出るほどうれしいです。山本前会長が出席率向上を強調されたお陰で、本年は平均90%を超えることができそうです。100%例会が四回ありました。クラブテーマ「和の心 自然に学びて未来を創ろう」を再度、自分に言い聞かせ、皆様にもお願いして一年の閉めとします。

■幹事報告

野村幹事



■ガバナー事務所:

2012-13年度地区役員、クラブ会長、幹事名簿の受理

- ■米山奨学委員会:
- ・2012年7月5日(木)(在京)米山奨学委員会全体会開催の案内の受理 2012年7月5日(木) 15:00~17:00

於 ガバナー事務所

- ・2012年8月9日(木)(在京)米山奨学委員会全体会開催の案内の受理2012年8月9日(木) 15:00~ 於 ガバナー事務所
- ・米山記念奨学生+カウンセラー懇親バーベキューパーティーの案内の受理 2012年8月23日(木) 18:00~ 於 CAFE HAUS:GARDEN BBQ (カフェハウス:ガーデン バーベキュー)
- ■回覧:

所沢中央RC週報、創立20周年記念誌 東京池袋西RC 40年の歩み インターアクト年次報告書

- ■例会日/毎週木曜日 12:30~13:30
- ■例会場/八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

- ■クラブ管理委員会/赤木 盛一
- ■事務所/〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101 TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

■唱和

第12章 「売手よし」「買手よし」「世間よし」の「三 方よし」は日本の職業奉仕だ

■出席報告 野村(裕)例会運営委員



在籍会員数	出 席	免除	欠 席	出席率
33	24	0	8	75.00

■前々回メークアップ修正後前々会欠席:6名 ■前々回出席率メークアップ修正後:80.00%

■前々会メークアップ者: 飯田会員:京都西RC 金子会員:理事会 目時会員:地区委員会 野崎会員:地区米山委員会 荻野会員:FRCゴルフ

當麻会員:東京東大和RC 漆原会員:理事会

■ニコニコBOX 山宮クラブ管理委員

■会員誕生祝月: 高橋会員

■ご結婚祝月: 高橋会員





◆猪苗代RC:

過日は多くの方々に例会に出席していただきありがとうございました。またスマイルBOXへの皆様の善意の気持ちをありがたく頂戴いたします。失礼とは存じますが皆様のクラブにて有意義にお役立ていただきますよう宜しくお願い致します。

◆親睦旅行参加者:

親睦旅行の残金をニコニコBOXへいれました。目標額を越すと良いのですが…。

◆白川 R C福山様:

先日の親睦旅行では大変お世話になり ました。

◆小町会長:今日の日を迎えることができ、皆さまには一年間支えて頂きありがとうございました。高橋会員さん出席うれしいです。戸澤会員、社長交代と会長就任

おめでとうございます。

◆中丸会員:小町会長、野村幹事、1年間お疲れ様で した。皆さん次年度もどうぞ宜しくお 願いいたします。

◆赤木会員:小町会長、野村幹事、1年間大変お疲れ 様でした。

◆野村幹事:1年間大変ありがとうございました。何とか1年つとまりました。

◆樺澤会員:小町会長、野村幹事様、1年間ありがと うございました。写真ありがとうござ いました。

◆五十嵐会員:

小町会長、野村幹事、1年間ご苦労様で した。

◆當麻会員:小町会長、野村幹事、1年間お疲れ様で した。

◆田中会員:小町会長、野村幹事、最終例会です。1 年間大変お疲れ様でした。素晴らしい1 年間ありがとうございました。

◆野澤会員:小町会長、野村幹事、1年間大変ご苦労様でした。私も45周年の大役を無事えん上させていただきありがとうございました。

◆高橋会員:長らくご無沙汰し大変ご迷惑をお掛け しております。もうしばらくお時間下 さい。よろしくお願い致します。小町 会長さん、野村幹事さん1年間ご苦労様 でした。ありがとうございます。

◆山本会員:小町会長、野村幹事、1年間お疲れ様で した。

◆金子会員:会長、幹事、1年間お疲れ様でした。また高橋さんお久しぶりです。山本さん写真ありがとうございました。

◆赤木会員:今日で週報から開放されると思うと嬉しくてしょうがありません。1年間読んでいただいてありがとうございました。

◆漆原会員:小町会長、野村幹事、1年間ご指導ありがとうございました。高橋会員お久しぶりです。

◆中丸会員: 久しぶりに高橋さんのお顔を例会で拝見できて大変嬉しいです。写真ありがとうございました。

◆戸澤会員:会長、幹事、1年間お疲れ様でした。また高橋さんお久しぶりです。山本さん 写真ありがとうございました。

◆相羽会員、野村幹事、隅屋会員、嶋田会員: 写真ありがとうございました。

> 本日のニコニコ合計: 152,212円 累 計:1,403,534円

■委員長報告

■中丸クラブ奉仕委員長

皆さんこんにちは。実は次年度のクラブ概況の編集をそろそろ始めないと遅くなってしまいますので、やりたいと思います。過日、皆様方にお願いした通り、6月末までに各委員長さんの活動方針と事業計画の提出をお願いしているのですが、まだお出しになっていらっしゃらない委員長さんは、是非早めに事務局の方へFAXで構いませんので、お出し頂ければと思います。以上でございます。どうもありがとうございました。

■山本地区オン・ツー・バンコク委員

皆さん改めましてこんにちは。オン・ツー・バンコクでは一年間本当に色々とお世話になりました。誠にありがとうございました。お蔭様で大勢の皆さんのの影かを頂きました。本当にありがとうございました。本当にありがとうございました。本当にありがとうごさいだとうことで、フランス経由で行ってその後スペインを回ろうかなとか色々な計画を立てております。本年度は国際奉仕委員長が當麻国際奉仕委員長なので、一人でも多くの方にリスボンに行って頂いて、東色も国際大会を過ごせたらいいなと思います。来年度もしくお願い致します。ありがとうございました。

■クラブ協議会(一年を顧みて)

■小町会長



一年間支えて頂きました、会員一人一人に御礼申し上げます。野村幹事にはクラブ運営と45周年記念式典も含め多くの活動で、我道を行くB型人間、いたらぬ私をフォローして頂き頼もしい女房役でした。菱沼事務局には運営のスムーズな流れに、ご尽力頂きありがとうございました。

会計の金子会員にはクラブ財産の管理保管と毎月の収支明細報告いただきました。中丸クラブ奉仕委員なには五委員会の調整をし、クラブ諸活動のスム長長な流れを掌握して頂きました。石山例会選営委員とはった。石山例会とは大きくはきりした声で締めて頂き他のロータリームでうらに出席を促して頂きました。見守って頂きました。がラムを通して活性化に力を注いで頂きました。いたらりは島田良親会員のイニシェンスピーチを聞かせて頂きたいです。赤木クラブ管理委員長との大きがせて頂きたいです。赤木クラブ管理委員長との大きがせて頂きたいです。赤木クラブ管理委員長との大き間かせて頂きたいです。赤木クラブ管理委員長との大き間がせて頂きたいです。赤木クラブ管理委員長とのがよってスピーノスペーツマンらしくフットワークが良く、週報のまとして、移動例会、クリスマス例会、福島親睦旅行等の企画から実施までご尽力いただきました。

野澤会員増強委員長は45周年実行委員長も兼任でし

たが、委員と一体となって動いたおかげで、荻野、島 田会員の入会、女性会員も含めリストアップされてい ます。次年度に引き継ぎたいです。町田会員研修委員 長には「ロータリーの友」購読に毎月、辛口で P R をし ていただきました。皆さん、バックに入れて購読され ていることでしょう。當麻職業奉仕委員長には9月に職 場見学、6月には職業奉仕についての卓話、そして月は じめに職業宣言文の唱和をしました。田中社会奉仕委 員長には11月の産業祭での玉葱、牛蒡の販売をし、F RC空堀川大清掃では青少年、地域の人達と汗をながし、 喜びを分かち合えました。市内駅伝参加とゴルフ部長 として会員の融和に努力されました。戸澤国際委員長 には山本地区委員とバンコク国際大会に皐月ばれの5日 間、武蔵村山、東大和RCと合同で大勢の参加のもと、 楽しい日々を国際親善、平和の推進につながりました。 漆原ロータリー財団委員長には毎年あなたも100ドル推 進、産業祭での基金活動の実施をしました。野崎米山 奨学会委員長には奨学生、朴動浩君のカウンセラーと して、また地区委員として一年間、奔走され次年度も 副委員長との重責で全国を動くようです。お体にはご 留意ください。村田新世代委員長には本年度五大奉仕 に加わり、若者にエールを送る中学生クイズ大会への 協賛参加をしました。樺澤青少年交換委員長には留学 生の受け入れ、派遣もなかったですが、45周年記念式 典には町田会員と宜野湾RCから大勢の会員家族の受 け入れ接待にご尽力頂きました。そして45周年実行委 員会では野澤委員長、戸澤、當麻、漆原副実行委員長 には企画、準備の段階から多くの時間を費やし全会員 をまとめて、「簡素にして充実」をテーマに盛り上がっ た式典、懇親会であったと自負しています。

ロータリーの原点、親睦と奉仕のもと例会を基本に 事業と活動に走ってきました。ほっとして疲れが出る でしょうが、皆さまのおかげで一年間、無事にゴール のさしかかることができました。中丸次年度会長にバ トンタッチできることに感謝します。

■野村幹事



今年一年間の幹事としての役割を振り返ると、何とも頼りない幹事でしかなかった様に思えてなりません。去年の7月7日に中丸直前幹事からバトンを受けて、カルヤン・バネルジーRI会長の国際ロータリー・テーマ「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」を自分なりに解釈し、水野ガバナーの地区ビジョンである、「簡素にして充実」そして、今年度の小町会長テーマの「和の心 自然に学びて未来を創ろう」という、3つの大きなテーマをいつも忘れることなく、クラブ活動に励んできたつもりですが、今迄の幹事としての活動状況を冷静に判断すると、はたして大丈夫だったのか?マークが私の周囲を沢山飛び交っているようです。でも充実感は大いにあります。前半の出来事は、去年の12月にお話ししましたので、後半を中心に進めたいと思います。

ビックイベントは、45周年記念です。野澤実行委員 長を中心にそれぞれの役割に徹して、私は、初めて100 人近い参加者の司会進行を努めましたが、なかなか度 胸のいる仕事でした。何か間違えた事をしゃべったら どうしよう、言葉に詰まったらどうしよう、そんな事ばかり考えていました。そして、自分の役割が終了したら、脇の下がビッショリ!! しかも進行表より20分も早く終了してしまい、第2部までの時間がかなり開いてしまいました。でも、皆様の配慮により会員同士の語らいの時間がゆっくり取れて良かったとの事でした。

場所を変えてのアトラクションでは、臨海東RC会員でもある大橋美加さんに出演を打診したところ是非出演したいとの有難い返事をいただきました。年末には小町会長と大橋美加さんのディナーショーを銀座の東武ホテルまで見に行ってきました。

そしてもう一つのイベントである親睦旅行も印象に残る出来事でした。本来クラブ管理の範疇の役割ですが、委員長多忙を極めていたのと、たまたま東北を旅行しようという気持ちが突然湧いてきて、白河南RCの福山さんに連絡したところ、素晴らしい温泉旅館を経営している会員がいるとの情報を貰い、ロータリーの輪を広げたら、猪苗代RC・酒造メーカーの株式会社国権・元ロータリアンの蕎麦屋貝成さんと繋がり、いつの間にか旅行の行程表が出来ました。更に福山さんが、行程表に沿って実際に下調べをして下さいました。ロータリアンである事の醍醐味を味わった感じです。普通ここまでやらないと思いませんか?

お陰様で無事親睦旅行も終了でき、今は至福の時を 楽しんでいます。でも、来年の今頃は会長エレクトと して緊張した日々を過ごすことになるので、のんびり していられません。

会長・事務局・そして会員の皆様、一年間のご協力 誠に有難うございました。言葉には言い表す事の出来 ない位、素晴らしい経験をさせて戴き有難く思ってい ます。今、沢山の思い出が頭の中を巡っています。本 当に有難うございました。

■野澤創立45周年記念 行事実行委員長



振り返って私はちょうど20年前の1991年、平成3年に入会しました。この年は上野さんが会長、目時さんが幹事で、創立25周年の区切りの年でした。その後30周年、35周年、40周年、そして今年度の45周年まで5回の周年行事を経験させて頂きました。

月日の経つのは早いものですね、入会して20年、年齢も古希を頂きました。

1991年に入会して9年目に大きな歴史の転換期、21世紀の到来という節目がありました。この時私は還暦という年を頂いて間もなくでした。健康で還暦を迎えられ、西暦2000年という歴史の架け橋を渡れることは大変幸せであり感激であります。こんな事を何かに記した記憶がありました。

ロータリー活動は永遠です。奉仕の理想を追求することに終わりはありません。またこれでよいという完成もありません。なぜならばロータリー運動はその人それぞれの精神活動であるからなのです。毎年毎年計画され実行される行事、活動はややもするとマンネリ化に見受けられますが、手法技法はあくまで手段であります。終局的には自分を高めるための手段なのです。

東村山ロータリークラブは1966年の創立以来5年ごと

の小さな節目をもう5回も重ねてきました。これは多くの先輩たちの汗と努力の貴重な積み重ねであります。この45年の経過の中には、残念ながら志半ばにして永眠された同志も多くおられますが、この方々は天の上から私達にきっと温かいエールを送ってくれているに違いありません。だからこそ今健康で活動できる我々はこの素晴らしいロータリー精神を次に入会する仲間に、さらには次なる世代に確実に引き渡していく責任があるものと思います。

さて、東村山ロータリークラブは次なる節目は50周年です。私はこの5年先を思うとワクワク胸躍る思いです。5年ごとの周年行事は単なる年度の通過点でしょうか、とんでもありません。次の周年行事は50年という半世紀の歴史と歩みの証明なのです。従って東村山ロータリークラブは次なる中丸年度からこの歴史的大節目の50周年に向けて歩み始めなければなりません。

さて戻りますが、5年後には好むと好まざるを問わず 50周年はやってきます。現在の当クラブのメンバー数 は45年の歴史の中で最低の数まで落ち込みました。 かし先ほど申しましたように、50年を単に歴史の通 点として捉えるのか、会員一人ひとりが胸踊る私も 迎えるかによって大きく変わっていきます。私も 健康を損ねましたが、今年度創立45周年の実行委員 という大役をありがたく頂きました。私の口からり は申し上げられませんが、皆様のご協力により ぼ思い描いていた通り成功裏に終了することが出申 した。本日、年度の悼尾にあたり心より厚く御礼申し 上げる次第でございます。

最後にもう一度、5年後の大きな歴史の節目を会員の皆様一人ひとりが胸踊る気持ちと感激のうちの迎えようではありませんか。一人ひとりの意識が会員の増強と各行事の大成功に必ずや繋がるものであります。東村山ロータリークラブは不滅です。こんな厳しい時代だからこそ色々な事をやって、色々な絆を深めていこうではありませんか。

本年一年を振り返り、改めて45周年のお礼を申し上 げる次第です。



■点鐘:小町会長